



2022年度
寄付と活動の報告書

森のようちえん さんぽみち



特定非営利活動法人
ネイチャーマジック

いつも子どもたちが 森の中で遊べますように

ごあいさつ



今年も、子どもたちの声が森の中に響く日々を積み重ねていくことができました。コロナ禍の出口が見えてきた昨今ですが、この二年間で学んだことは、人と人とが顔を突き合わせてお互いのぬくもりを感じながら接し合うことがどれほど大切なことなのかということでした。それが人と人をつなぎ、コミュニティをつくる基礎となるということ。そして社会になるということ。こんなに大切なことに気づくことができました。いつも繰り返す日常は、当たり前のことではないこと。今生きているということが当たり前のことではないこと。そしてそれが当たり前のように感じられることに、幸せを感じるようになりました。当たり前のように穏やかに子どもたちが森で遊んでいることに、そしてそんな日々を重ねて来れたことに、この場を借りて大きな感謝をお伝えしたいと思います。本当にありがとうございました。

森のようちえんさんぼみち園長
NPO法人ネイチャーマジック理事長
野澤 俊 索



目次

ごあいさつ
2022年度活動報告
寄付の報告とつかいみち
おわりに

2022年度の活動報告



4月、新入園児を迎え、23名の子どもたちが森へ新たな一歩を踏み出しました。気候の穏やかな季節に、自然の中で生活することに慣れていく子どもたち。一つ大きくなって、あたらしい組の呼び名にもまだ慣れていなかった初々しさを思い出します。

5月には初めての遠足で「しおひがり」に行きました。みんなで海に行く機会はほとんどないのでとても貴重な日になりました。

6月、ジャガイモの収穫をして、カレーを作って食べました。畑で育てて、収穫したものをそこで食べると、なんでもとってもおいしく感じます。この日の畑のカレーライスもあっという間になくなってしまいました！

7月の七夕の時には、そら組さん（年長さん）が近くの竹林に竹を切りに行きました。途中で田んぼのあぜ道を通って、カエルやオタマジャクシなど小さい生き物を見つけては立ち止まり、みんなで見ていました。

2022年度の活動報告



8月にはファミリーキャンプで丹波の川に行きました。水は冷たかったけど、子どもたちはみんな、びしょびしょになって遊びました。

9月になると、そら組さん（年長さん）にとっては一番の大冒険の「そら組キャンプ」がやってきました。お家から離れて四泊五日のキャンプです。淋しいこともあったけど、みんなで支え合い笑いあって乗り越えてきました。

10月、これも今年初めての、栗拾いとミカン狩り遠足に行きました。ミカンの木からミカンをもいで、そのまま皮をむいて食べるのはなんだかとても楽しくて、たくさん食べてお腹いっぱいになりました。そして10月の終わりには「さんぽみちまつり」がありました。お母さんたちが企画して準備を重ねてつくる手作りのおまつりです。子どもも大人も森の魔法にかかったように笑顔で一日を過ごしました！

11月は親子登山がありました。親子で六甲山系の摩耶山に登ります。毎日森に通って、心身共に健康に育ってきた子どもたちは、大人をおいてどんどん登っていきました。子どもたちの背中を見て、大きくなったなあと実感する大人たちでした。

2022年度の活動報告



12月、森に北風が吹き、寒い冬がやってきました。いつも遊び慣れた森で、もう子どもたちにとっては庭のようになっていたけれど、寒い冬はその環境を一変させます。行きたくないなあと思う日が増えたり、「おかあさんがいい！」と泣いてしまったり。寒さに負けないようにふんばって、そんな時でも森で遊んで笑った経験が、子どもたちをもう一回り成長させてくれることなのでしょう。そんな12月の終わりには、森にサンタクロースがやってきて、歌を歌ってクリスマスパーティをしました♪

1月、年が明けると寒波は厳しさを増します。森には霜や小雪が降る日が続き、池の水も何度か凍りました。でも、そんな日の方が子どもたちは大喜び。だって雪や氷でいっぱい遊べるから！

2月、畑ではお味噌づくりをしたり、お餅つきをしたりしました。絵本の中でしか見たことのなかったお餅つき。みんなの「よいしょ〜！」という掛け声が響きわたりました。

3月になるとあっという間に春が来て、毎日がポカポカ陽気。梅の花も満開になり子どもたちは森を駆け回って遊んでいます。もうすぐまたひとつ大きくなります♪

2022年度 寄付のご報告とつかいみち

寄付の総額

159件（寄付＋賛助会員）
総額 608,000円

※2022年3月31日までに集まった寄付を2022年度に使用しました。

つかいみち

保育の充実と補助

- ファミリーキャンプバス代の一部補助 200,000円

大型バスの借り上げ費用を補助することで家庭の負担を下げることができました。

保育備品の充実

- トランシーバー4台の購入と総務省への登録 147,800円

携帯の電波状態によらず、離れていたり移動の時にスタッフの意思疎通がしやすくなりました。

安全についての充実

- 災害備蓄用品の購入（浄水器、エマージェンシーシートなど） 40,000円
- ファーストエイドキットの購入 20,200円

消耗品の補充や入れ替え、新規備品の購入、スタッフ4名の携帯キットを購入することができました。

スタッフへの補助

- スタッフの活動装備の購入補助（カップやダウン等） 200,000円（4名分）

日常的な活動装備の購入補助をすることで、より保育に専念できる体制を整えることができました。

みなさま、本当にありがとうございました。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2022年度 寄付のご報告とつかいみち



その他のご寄付について

その他のご寄付は、金銭ではないものを寄付していただく仕組みです。
森のようちえんさんぽみちのために、お力を貸していただいた方々のご紹介をいたします。

米田和正さま

●西宮市にて「みんなげんきジム♪」を運営されている米田さまからは、インターネットラジオ局レディオ・バルーン「みんなげんき」にてご紹介いただきました！
取材当日は、「お兄さん」の歌や手遊びがどんどん飛び出し、子どもたちもわくわくして、くぎ付けでした♪

→インターネットラジオ「レディオ・バルーン」
<https://balloon-r.com/>



大谷彰子さま

●芦屋大学にて教鞭をとられている大谷さまからは、森のようちえんの経営戦略についてのコンサルティングの機会を提供していただきました！

生方歩さま

●園児保護者でもある生方さまからは、教育学の視点で子どもの育ちや家庭とのつながりについての研究「子ども・保育者・保護者が共に育ちあう場の探求」についてのご提案をいただきました！

みなさま、本当にありがとうございました♪
今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

おわりに

今年度、たくさんの方のご支援をいただけたことは私たちにとって大きな励みになりました。子どもたちの育ちに向き合っていたいと思いこの活動を始めましたが、年月が経つにつれ、子どもの育ちや教育と言うものは、子どもの世界だけでは完結しないものだと感じています。この世の中は大人も子どももみんないて一つの社会なのだから、それは当然のことだと思います。みんななでみんなの子を育てる。そんな温かい目を、大人が子どもたちに注いでいく社会を目指して。森のようちえんさんぽみちへのご支援を、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

寄付・賛助会員のお振込はこちら

銀行名：ゆうちょ銀行 西宮支店
記号番号：14360-11796861
口座名義：特定非営利活動法人ネイチャーマジック
(他行より振り込みの場合は
店名：四三八
口座番号：普通預金 1179686)
*お振込みの際はお手数ですが、お名前の前に「キフ」「サンジョ」とご入力ください。



ご寄付
はこちらへ



賛助会員
はこちらへ

※会費は年度ごとの
都度払いになります

森のようちえんさんぽみちへ、
たくさんのご支援をいただきありがとうございます

連絡先

特定非営利活動法人
ネイチャーマジック

〒658-0047
兵庫県神戸市東灘区
御影3丁目2-11-79
☎078-843-8776
happy-fun-camp@naturemagic.jp

<https://morinoyouchien-sanpomichi.jimdofree.com>



ホームページはこちら

特定非営利活動法人ネイチャーマジック
2022年度 寄付と活動の報告書

